

東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



インスピレーションになろう

「ロータリーを味わおう！！」

2018年～2019年度 会長
藤田 哲朗

「インスピレーションになろう」

2018年～2019年度 国際ロータリー会長
バリー・ラシン

経済と地域社会の発展・米山月間

第881回 例会

「米山月間に因んで」

米山奨学委員長 佐藤 健一 会員
米山奨学生 ジャン・イーウェイ さん

CLUB NEWS

- ◆ 志熊会員は、この度米山記念奨学会に10万円の特別寄付をされ、第6回目の米山功労者として感謝状が届きました。
- ◆ ガバナー事務所より、「平成30年7月豪雨災害支援金」を以下3地区の災害支援金専用口座に各238万円(計714万円)を送金したとの連絡がありました。
 - ・2670地区(桑原征一ガバナー)愛媛・香川・高知・徳島
 - ・2690地区(末長範彦ガバナー)岡山・島根・鳥取
 - ・2710地区(吉原久司ガバナー)広島・山口
- ◆ 当クラブが予定している「児童養護施設『まつば園』への耐震に伴う移転支援物品寄贈活動」を、2019-20年度地区補助金プロジェクトとして申請致しました。この地区補助金は総額\$127,948の予定なので、\$1=110円と仮定すると約1,400万円の計算になります。地区では、これをプロジェクト(20件程度)と奨学生1~2名に配分する計画とのことです。
- ◆ 11月9日(金)に行われる東京小石川RC主催の「群馬赤城山麓での植樹活動」に参加される会員は、事務局まで申し込み願います。

MEMBER'S NEWS

- ◇ 10月お誕生日おめでとうございます！

和田 功会員	榎戸 英治会員
甲斐 哲也会員	小川 進一会員
山下 国和会員	鎌田 謙二会員
藤田会員奥様	鎌田会員奥様
- ◇ 東京小石川RCの梶原会員より、(株)カジワラが特別協賛された樹木希林さん出演の映画『日日是好日』の割引券を会員の皆様に頂戴致しました。(会員BOXに配布)

2018年10月2日発行 (No. 881)

前回例会

第880回例会

「地区職場・就業体験委員会について」

地区職場・就業体験委員長 澤部 利蔵 氏

出席状況

第880回例会

出席 24名 欠席 16名
ビジター 3名 ゲスト 0名
井上善平氏(東京南) 林一好氏(東京本郷)
谷一文子氏(東京小石川)
出席率:63.16% 前例会修正後:75.68%

ニコニコBOX

澤部利蔵氏(東京本郷):本日の卓話料をニコニコBOXにご寄付頂きました。
財津会員:先週の親睦ゴルフコンペで、優勝しました。有難うございました。
ミリオンミールズ:2,613円 本年度合計:349,821円

例会案内

10月9日 卓話「未定」

10月16日 東京小石川RCとの合同夜間例会

北分区合同例会(IM)

日時 2018年11月5日(月) 16:00~20:00

会場 上野精養軒(桜の間)

合同例会

16:00

開会点鐘

- ・基調講演 「クラブの活性化」 松坂順一ガバナー
- ・卓話 「バチカンの聖と俗」
講師 元駐バチカン大使 上野景文 氏

懇親会

18:30

開会

- ・歌・演奏 シャンソン歌手 SAKURA.

20:00

閉会

TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 藤田 哲朗 / 幹事 菊池 修一郎 / 会報委員長 戸部 昇

URL <http://korakurotary.com>

第876回例会「会員増強について考える」

甲斐哲也会員増強委員長

8月は会員増強月間及びクラブ数を増やす月間です。副委員長は長與さんです。来年20周年を行いますので、今までの新入会員を合計すると55名です。それにチャーターメンバーを加えますと100名になっているはずなのですが、退会された方々のご逝去された方々を合わせますと60名で現在メンバーは40名となります。亡くなった方が6名で、54名の方が退会されました。会員増強の中で新しい会員を増やすのも大事ですが退会防止に努めクラブに馴染んでクラブを愛して頂くことが大事な気がします。会社の中で3年以内に離職する方が最近大変増えてきているので、離職率を下げるために高額なお金を投資してセミナーを開くとかして離職率を減らしているところもあります。メンター制度という入られた方を同じぐらいの年の方、ブラザー&シスター制度とも言われるのですが、同年齢の方がぴったりとくっついて孤立させないのが大事だそうです。このメンター制度は、新入社員の能力を120%出し切る制度だそうです。すべての新入社員が120%の能力を発揮したらすごいです。その会社は発展します。そこで皆さんに入る方と出ない方、新しい会員を増やすにはどうしたら良いかのこの二つを各テーブルでディスカッションして頂いて後程内容を発表して頂きます。



本多会員（チームA・B）

退会させない、ブラザー制度を置くべきじゃないか、役割を新人の方にも明確にすることが大事で、クラブでの存在意義が自分がないとやめてしまうのではないか役割があって自分の場所ができる。自分の解らないことを先輩に聞くなり人に関わるとかいう事がそこに生まれる。経験談として、ソングリーダーがまさに今それを実践しているところです。解らないから聞く、そして人と交わり関わっているから今やめないと話しました。後は会の説明を新人の方々にしっかりしているかという所も反省点として見直すべきではないかとの意見もありました。新しい会員を見つけるというのは難しく、むしろ新しく入ってきた人つまり新人と言われる人でないと紹介者をなかなか見つけられないのではないかと。新人で何とか候補者を上げながらその人たちにアタックしていくのが良いのではという話が出ました。



長與会員（C・Eチーム）

辞めさせないというところのテーマとしてはメンター制度の話がありましたが、同世代でメンターという役割をするということは、ロータリーを教えるということではなく、まずは友人として一緒に何かをやらうということでメンター制度というものがあると思います。オリエンテーションも大事です。それと合わせて紹介者、増強委員会が新しい人に対して、どの様にフォローしていくかということは非常に大事なことだと思います。そして親睦委員会の活動を活発にして例えば食事会とか散歩会とかいろいろな意見が出ましたけれども、色々企画を出してお酒の飲める人飲めない人、趣味が違う人がいると思いますので皆さんの意見をまとめながら色んな会をやって参加してもらうということが重要という意見が出ました。それから菊川さんから具体的な候補者があげられましたので例会にご参加いただきたいと思います。



工藤会員（チームD）

会員増強というテーマですが、なぜか米山奨学生が帰国してコンタクトが取れないとの話がありました。今40名いるのだから一人が一人連れてくればすぐ80名になるという意見が出ました。そもそも人数ではなくってロータリーは人ありきではないかという話も出ました。できるならば若い人を入会させたいという意見が出ました。退会については、皆さんが発表された通り親睦をもっと重視すべき、あるいは紹介者がきちっとフォローすべきだという話が出ました。最後に会自体に魅力がないと難しいのではないかと意見がありました。

